

発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
 太陽生命金沢ビル8階
 ☎(076)222-5373 番 FAX(076)231-5156 番
 URL <http://ishikawahokeni.jp/>
 E-mail ; ishikawa-hok@doc-net.or.jp
 発行人 西田直巳
 印刷所 ソンタ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円(〒共)
 (*本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

主な記事

- 2面 今さら聞けない 歯科臨床シリーズ講演会
- 2面 勤務医リレーコラム
- 4面 本紙新年号読者アンケート
- 6面 在宅医訪問⑧
- 7面 小児科医からの発信

今月の会員数 / 1,022人 (医科724人・歯科298人)



講師の能崎晋一先生

第四十回「なんでも学術!なんでも回答?」よろず勉強会

シリーズ●歯科から医科への発信

口腔内への「くすりのりすく」学ぶ

理事 三宅 靖 (金沢市・内科)

学術・保険部主催の「第四十回なんでも学術!なんでも回答?」よろず勉強会が二月十八日(木)に近江町交流プラザにて開催されました。今回は金沢医療センター・歯科口腔外科部長の能崎晋一先生に講師をお願いしました。能崎先生は野球の選手・指導者としても活躍され、高校時代には県下屈指のスラッガーとして有名でした。高校野球選手権石川県大会において「本塁打一本を打つために要する試合数」は、かの松井秀喜氏を凌駕する記録をお持ちのことです。



24人が参加し開催された(2月18日・近江町交流プラザ)

ご講演は歯科口腔外科から見た薬剤関連の内容で、ご演題は回文となつている「くすりのりすく」でした。ご講演の最初は時事ネタです。

も「歯科から医科への発信」という本勉強会の趣旨にぴったりのものでした。まず、薬の副作用口腔内乾燥に関するお話がありました。これは降圧剤などの使用頻度の高い薬剤でも見られることから、日常診療でしばしば遭遇するものであることを、具体的な数字を上げながら御教示いただきました。また、医科で時に注意が必要な、ビスフォスフォネート製剤や抗腫瘍剤投与に関連する顎骨壊死関連では、特に点滴で投与するビスフォスフォネートでそのリスクが非常に高いことを強調されています。

さらにステイロイド・ジョンソン症候群や、薬剤性過敏症候群の粘膜炎変化についてもお示しいただきました。最後にドーピングに関し

2016年 医科新点数検討会

七尾会場

とき 2016年3月27日(日)
午前10時半~午後0時半

ところ 七尾美術館 アートホール

金沢会場

とき 2016年3月27日(日)
午後3時~午後5時

ところ 石川県地場産業振興センター
本館・大ホール

■テキスト/『点数表改定のポイント2016年4月版』 ■講師/〇〇〇

- ◎参加資格は、会員および院長が会員の医療機関スタッフに限ります。
- ◎詳細・申し込み方法につきましては、同封の案内チラシをご覧ください。

申し込み締めきり迫る!
3月17日(木)まで

石川県保険医協会

電話:(076)222-5373 FAX:(076)231-5156
 E-mail:ishikawa-hok@doc-net.or.jp

医心凡語

旅行先で歯が痛い? あなたならどうする▼先日、仕事で海外を行き来する患者の歯科治療を担当したとき、日本は公的医療保険で治療ができて素晴らしいという話を聞いた。自分自身も、日本の国民皆保険制度は世界に誇る素晴らしい制度だと思ふ。世界的には公的医療保険を完備していない国も多く、歯科治療が保険適応外ということも珍しくない。そして遅ればせながら、私も先日初めての海外旅行を経験したのもあって、今回のテーマを医心凡語に選んだのである▼例えば、アメリカ旅行中に歯が痛い!となればどうするか。現地の歯医者で治療を受けることになる。もし歯の神経の治療などしようものなら、支払いは十万円以上にもなる(日本で保険適応なら自己負担は五万円ほどで収まるが)。残念ながら、楽しい旅行も失意の帰国となる▼しかし、さらに調べてみると、海外療養費制度なるものがあるようだ。日本帰国後に加入している健康保険に申請することで、受診窓口で支払ったうちの、健康保険の自己負担額を超えた分が還付される、という制度である。すべてのケースに適用するわけではないが、知っておいて損はない制度である▼いざという時に、急な歯の痛み早期治療をし、さらには予防のための健診を受けるべきではあるが。

今さら聞けない歯科臨床シリーズ講演会 第七回

そうだったのか！ 無菌顎補綴治療

応用編 熟義歯をめざして

基本が作法

理事 山本 司（野々市市・歯科）

「基本編」に引き続き開催

二月七日（日）の小雪が舞う肌寒い日、ホテル金沢にて、第七回今さら聞けない歯科臨床シリーズ講演会を開催した。昨年八月に開催した第六回に続き、新潟大学名誉教授（よこし野村歯科クリニック院長）の野村修一氏を講師に迎え、「そうだったのか！ 無菌顎補綴治療 応用編・熟義歯をめざして」基本が作法と銘打った講演会には、歯科医師や歯科技士など五十四人が参加した。講演の前半では、講師が大学勤務時代に感じた矛盾点について図を用いて紹介された。その後提起された新しい考え方について、難症例を交えながら解説された。後半では、講師が「熟義歯」と呼ぶ、特別な術式「BIO」を用いたところ、顎義歯印象が安定し、たとえ患者さんがうまく使えない場合でも、指で押さえずともトレーが浮き上がり、理想的な義歯印象を得ることが出来る。以下に講演の概要を報告する。



講師の野村修一先生

外れにくい 義歯の作成法

講師は、大学卒業後十年間は既存の歯槽頂間線の法則を重視し、下顎歯列弓は舌側傾斜させることで力学的に安定を図ると良いと考えていたが、高度顎堤吸収

ることが出来る。また、義歯の人工歯排列においては、頬側・舌側骨縁のほぼ中央を補綴学的な顎堤頂として臼歯部人工歯を直線的に排列すれば、下顎義歯が水平的にズレない安定した状態になる。その後、下顎義歯の人工歯に合わせる上顎義歯の人工歯を配置すると、義歯は驚くほど咬合が安定することを話された。



54人が参加し開催された（2月7日・ホテル金沢）

勤務医 レコラム 地域連携室業務は「聴く」ことから

登坂宇津彦（千木病院・内科）

当院は金沢市の東部に位置し、医療療養病床四百四十八床、介護療養病床五十二床、計五百床の病床数を有する病院です。そんな当院で私は地域連携室長として日々、地域連携室のスタッフと切磋琢磨しております。地域連携室の主な業務と

「聴く」とは、音を耳で感じ取る、自然に耳に入ってくることを指しています。意識せずに入ってくる音はこちらの「聞く」になります。では、「聴く」はどうでしょう。「聴く」とは注意深く耳を傾ける場合に使用します。「傾聴」という言葉も出てきました。耳を傾け、心を傾けて聴くこと、敬って聴くこと。これが「聴く」です。

支援、患者様や患者様ご家族の要望対応といったところでしょうか。突然ですが、皆さまは「聞く」と「聴く」の違いを説明することはできますか。一見、どちらも同じような意味合いで使用していると思えます。「聞く」とは、音を耳で感じ取る、自然に耳に入ってくることを指しています。意識せずに入ってくる音はこちらの「聞く」になります。では、「聴く」はどうでしょう。「聴く」とは注意深く耳を傾ける場合に使用します。「傾聴」という言葉も出てきました。耳を傾け、心を傾けて聴くこと、敬って聴くこと。これが「聴く」です。

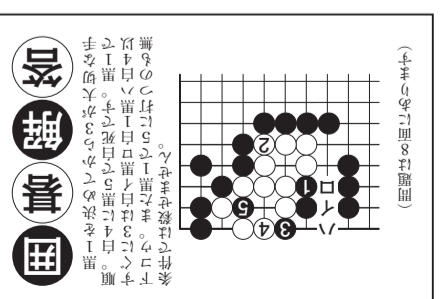
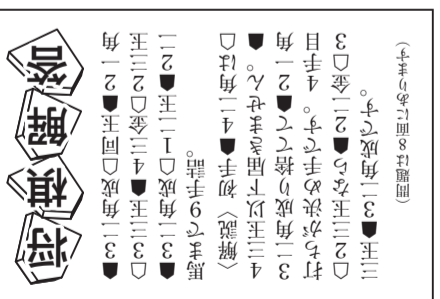
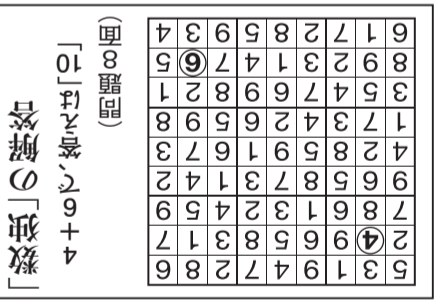
人との関わり、つまりコミュニケーションの始まりは相手の気持ちを聴くこと。地域連携室業務では、ここが始まりです。病院で勤めるにあたり、人との関わりは切っても切れませんが、地域連携室ではより一層たくさんの人と関わらせていただく時間が長く、そして濃いように思います。患者様はもちろん、患者様ご家族、病棟スタッフ、地域の方々、連携室スタッフなど、挙げればキリがないほどの方々と日々関わりを持たせていただいております。そんな関わりの中で「聴く」ことを大切に、日々の業務、生活を送っていきたくと考えている今日このごろです。

実際の臨床例を交えながら

具体的な症例としてまず紹介されたのは、下顎顎堤の高度吸収無菌顎症例についてである。人工歯の排列が悪く、全く噛めない義歯を長年にわたり使用していたせいで、咀嚼筋が萎縮してしまっていた。ひとまず理論通りに義歯を作成し、定期的に調整しながら一年かけて少しずつ噛む練習をしていったところ、最後には改善された。

講演動画をホームページから閲覧できます！

野村修一先生ご講演の「そうだったのか！ 無菌顎補綴治療」基本編（2015年8月23日開催）、応用編（2016年2月7日開催）の講演動画を保険医協会ホームページにアップロードしました。保険医協会ホームページのトップから「講演録ライブラリー」へアクセスし、閲覧ください。石川県保険医協会ホームページ http://ishikawahokeni.jp/



印象採得をすれば、義歯床縁の幅が拡大し頬筋などの周囲筋群の運動を妨げることが無くなり、さらに唾液層面積の増加も伴って義歯の維持力の増加や辺縁封鎖がより確実になり、外れにくい上顎義歯が作成できることを示された。以上も含め様々な臨床例について、新旧義歯の比較写真を時系列で紹介しながら検討されていたため、大変分かりやすい講演であった。参加者からは「解説が大変分かりやすかった」「格調高い講演会だった」と、好評の声が多く寄せられたことを報告しておく。

ストップ! 患者負担増

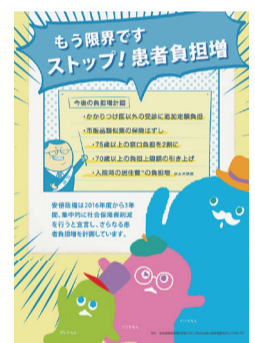
- 「かかりつけ医」以外にかかる定額負担?
- 75歳以上の窓口負担が2倍(自己負担1割から2割)に?
- 湿布薬、うがい薬、痛み止め、漢方薬を公的保険を公的保険から外す?

患者負担増計画の中止を求める署名にご協力ください!

2015年12月24日に経済財政諮問会議は、「骨太方針2015」が提示した社会保障制度改悪メニューの工程表「経済・財政アクション・プログラム」を策定しました。このプログラムでは患者負担増に絞っても、①「受診時定額負担」の導入、②後期高齢者の窓口負担の2割化、③70歳以上の高額療養費制度の限度額の引き上げ、④市販類似薬の保険外しや保険償還率の引き下げ、給付制限、⑤入院時の居住代の徴収などが提起されており、2020年度までを計画期間とされています。

保団連・保険医協会はこれらの患者負担増に反対する署名活動を行うこととなりました。署名用紙とリーフレット「もう限界です ストップ!患者負担増」を同封しております。先生ご自身・スタッフの皆さん・患者さんなどで、趣旨にご賛同いただける方に署名をお願いします。いただいた要請署名は、国会議員を通じて衆参両院議長に提出します。

なお、署名用紙・リーフレットの追加注文は無料で対応いたしますので、保険医協会までご連絡ください。



石川県保険医協会 電話 076(222)5373 FAX 076(231)5156
Eメール ishikawa-hok@doc-net.or.jp

持論

診療報酬改定が今年四月に実施される。診療報酬本体の改定率はプラス〇・四九%、歯科に

ついてはプラス〇・六一%となった。「答申」では保険医協会や保団連が行ってきた要求項目が一部反映され、歯科診療の現場実態に即した内容に改善された点は評価すべきところだが、歯科医療危機を脱するに不十分であり、改善されるべき様々な問題もはらんでいる。

注目すべきは、「かかりつけ歯科医機能」に対する評価の導入についてである。地域包括ケ

今度歯科診療報酬改定

「いつでもどこでも」を評価せよ

アの取り組み強化・推進のために「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」が設けられ、当該診療所において初期う蝕や歯

に及ぶ施設基準を満たすことが必要とされており、基準を満た

周病治療終了後の病状が安定した患者への継続的管理、在宅や施設入居の患者への包括的管理を行った場合に対する評価が新

設される。問題は、包括範囲の多さもさることながら、七項目に及ぶ施設基準を満たすことが

厚労省は、本来、全ての患者に平等に医療を提供する観点から、厳しい施設基準を満たす一部の医療機関を高く評価するのはなく、いつでも、どこでも、誰もが安心して質の高い医療を享受できることを意図した診療報酬上の評価を行うべきである。

石川県保険医協会は、今次改定内容では歯科医療危機を改善することは到底できないと考え、歯科医療の質の確保と安全保障できるようなさらなる歯科医療費の総枠拡大と基礎技術の抜本的な引き上げを求め、今後

医科 新点数運用説明会

2016年診療報酬改定に係る疑義解釈を整理した「新点数運用Q&A」をテキストに、わかりやすく解説します。また、「レセプト記載要領の変更点」についても詳しく解説します。

会員の先生方、スタッフの皆様のご参加をお待ちしております。

金沢会場

とき 2016年4月29日(金・祝)
午前10時~正午

ところ 石川県地場産業振興センター
本館・大ホール

七尾会場

とき 2016年4月29日(金・祝)
午後2時半~午後4時半

ところ ワークパル七尾
(七尾市勤労者総合福祉センター)
多目的ホール

講師 保険医協会講師団

参加費 会員数分は参加費無料
会員数を越えた分は、1人につき1,000円(テキスト代含む)

テキスト 『新点数運用Q&A—レセプトの記載—』

対象 会員、スタッフ、ご家族

詳しくは同封の案内チラシをご覧ください。

主催 石川県保険医協会

TEL(076)222-5373
FAX(076)231-5156
E-mail: ishikawa-hok@doc-net.or.jp

第16回理事会点描

2015年度は 会員3人増

(2月2日・14人出席)

報告並びに二〇一六年度活動方針(案)、総会ア

に表れているのではないだろうか。【斉藤 記】

総務部から二〇一五年度の会員数が最終的に三人増であったと報告があり、各協会が会員数維持に苦慮している中で、当協会が健闘していることが改めて確認できた。

報告事項は各部とも短めに終了し、今日は珍しく予定終了時刻を遵守できると思っていた司会者(執筆)であったが、やはり甘かった。その後、協議事項では、診療報酬改定が迫り、七月には国政選挙が予定されている中で、患者負担増となる医療政策が目白押しとなっており、保険医協会としてどのような活動

をやっていくかについて議論した。さらに、二月

ピールについて検討が行われた。

国民が安心して医療を受けるために発足した保険医協会・保団連であるが、近年さまざまな社会保障改悪が行われ、国民皆保険の危機とも言える状況となっている。また、安

全保障関連法の制定という民主主義、立憲主義が蔑ろにされている現状の中で、私たちが活動しなければならぬ範囲が格段に増えていることが、

2016年 新年号 読者アンケートに寄せられた意見・感想

本紙 2016 年新年号にて「クロスワードパズル併催 読者アンケート」を行いました。

多数のご応募をいただき、また新年号を読んだご意見、ご感想、励ましなどをいただき、誠にありがとうございました。今後とも、『石川保険医新聞』のご愛読をよろしくお願いいたします。

以下、寄せられたご意見、ご感想をご紹介します。（編集部）

- 毎回楽しみに読ませてもらっています。『全国保険医新聞』の方は素通りで、『石川保険医新聞』の内容の充実さにはいつも拍手しています。企画や原稿依頼など大変そうだな〜と。スタッフの皆さんには頭の下がる思いです。（歯科会員）
- いつも読ませていただいています。先生方のスイッチオフの方法？なども「フムフム…」という感じで読ませていただき、ラストに数独を行って満足したら処分しています。当たり前ですが、仕事しながらの自分なりのリフレッシュって大切だといつも思っています。今回、駅そば食べ比べを読んで、つくづく思いました。ありがとうございます！（看護師）
- 医療、社会面、寄稿といろいろな記事を読むことができ、役立つ新聞です。（生活相談員）
- 勉強会の様子が分かり、参考になる。（看護師）
- 原発の問題は深刻だなと改めて思いました。クロスワードパズル楽しかったです。（会員医療機関・事務）
- いつも楽しく拝読しております。不満はただ1つ・・・十年ほど前にも書きましたが、1面から読むと2面か4面に数独などの答えが先に出てきてしまい、がっかりです。したがって、いつも最終面からしか貴紙を読めません。前回の編集部の返信は、レイアウトの都合上やむなくとのことでしたが、そんな刊行物は全国どこにもありません。今一度ご一考を！もう20年我慢しています。（医科会員）
- 毎回楽しみに拝読させていただいています。生きるということ、地球の平和、心の病気、いろいろ考えさせられます。この頃、腸内フローラや移植の話をよく聞きます。とっても興味があります。便利と不便、感謝することをこの頃みんな忘れてしまっているように思います。今年も1年、平和に過ごせますように！（准看護師）
- 会員投稿「ベトナムという国」を読ませていただき、以前ベトナムのホーチミンを旅行したときのことを思い出しました。現地では、ベトナムの人の芯の強さとやさしさを感じ、また食事がおいしかったです。ベトナムは40年以上戦争を強いられてきた国、日本も戦後70年になり平和ですが、戦争のない世界になってほしいと思います。（看護師）
- いつも最後のページにある趣味、旅行記を楽しみに読んでいます。（医科会員）
- 「小児科医からの発信」について、私も母親としてドキッとしました。わが子も一番多いとき5つの習い事をしていた。今は3つ。たしかに子どもが習いたいと言ったものしかさせていない。だけど、子どもにとって重荷になっていたのだろうか。たしかに、やめたいと言ったとき、自分でやりたいと言ったのだから続けてほしいと思い、それなりにがんばっていたと思う。子どもが自分のために楽しく続けたいと思うものを、自分で選んで続けていってほしいなあと思う。子どもの心に耳を傾けていきたい。（地区医師会・事務）
- 毎号、有意義な記事を載せていただき、ありがとうございます。（医科会員）
- 皆さんよく書いていて感心します。今度の診療報酬改定は全く期待できません。TPPなどにもっと反対するのがよいのではないのでしょうか。（医科会員）
- 会員リレーエッセーを読んでいると、一見近寄りたがたい先生の素顔の一面がのぞけておもしろい。（会員医療機関・事務）
- 毎回、皆様の文章・多才ぶりに感嘆しております。（医科会員）
- いつも拝読しております。「原発・いのち・みらい『おしどりマコ・ケン講演会』」日程が合えば行きたかったです。今後もこのような講演会企画に期待しています。（歯科会員）
- おしどりマコ・ケンの講演会に参加させていただき、その内容とテンポに引き込まれました。でもその名調子に圧倒されメモも取れず、残念に思っていましたので、今回の報告大変助かります。医療を受ける人、従事する人の住む社会全体を考えた紙面がとても良いと思います。子どもをめぐるシリーズ企画、期待します！それぞれの地域でがんばっていらっしゃる先生方の、受診する医療機関で見せる姿と違う面が見え、人間らしく素敵です。知っている方が出ていると、嬉しくなります。（一般）
- 毎号楽しく読ませていただいております。今直面している困難な課題から、趣味やグルメの記事まで、とても共感することが多々あり、また海外旅行記や美しい写真などまだ見ぬ世界を知り、心豊かなひとときをいただいております。今年も、石川県保険医協会のさらなる発展を祈念しております。（協賛会社）
- 「北陸三県、駅そば食べ比べ」を読ませていただき、おそばが食べたくまりました。北陸新幹線の影響もあり、北陸がテレビなどで脚光を浴びようになりましたが、目立つところだけでなく、おもしろい切り口で比較してあり、興味を持ちました。今年が平和で穏やかな1年となりますように。（地区医師会・事務）
- 毎号楽しみに拝読しています。最新の動向など参考にあります。さる年なので、小川先生「おさる先生のエッセー」が単発であつたら良かったなと思いました。（管理栄養士）
- 座談会特集のテーマ設定と人選の良さに感動しました。これまでの保険医協会の活動の賜物ですね。「小児科医からの発信」「奥能登よりこんにちは」などの読みごたえのある連載記事があると、次号が待ち遠しくなります。（一般）

保険医休業保障共済保険 2016年春募集開始!!

申込取扱期間 2016年4月1日(金)～
5月20日(金)

加入日 2016年8月1日(月)

加入(増口)申込資格は?

★次のいずれも該当する方

- ①加入日現在健康でひとつの主たる医療機関等で週4日以上かつ週16時間以上業務に従事している方
- ②59歳(1957年2月2日以降に生まれた方)までの保険医協会会員で、約款に同意できる方

制度のポイント

- ★給付は長期(最長で730日)、免責は短期(5日間)
- ★掛け捨てではありません。脱退給付金が支払われます。
- ★掛金は加入時のまま満期まで変わりません。
- ★入院はもちろん、自宅療養でも、代診をおいても給付できます。
- ★他の所得補償保険等の加入に関係なく給付されます。

加入チャンスは年2回です!

※同封の「加入申込のご案内」をご覧の上、制度の詳細につきましては、保険医協会までお問い合わせください。なお、募集については、三井生命と富国生命と協働して行います。ご面談くださいますようお願いいたします。

3大 石川県保険医協会

共済制度 ご案内

まもなく普及開始!

保険医年金

前半期受付期間 2016年4月1日(金)～
5月25日(水)

加入日 2016年9月1日(木)

予定利率 1.259%(2016年2月1日現在)

保険医年金の新規加入・増口をお考えの先生は、協会事務局までお問い合わせください。パンフレット等を送付いたします。

加入チャンスは
年2回です!



団体定期保険だから
掛金がお手頃!

グループ保険

5/16(月)から
普及開始

死亡・高度障害のみを保障する大型生命保険です

保障例 38歳の男性の場合:月払概算掛金5,960円で4,000万円の保障
38歳の女性の場合:月払概算掛金4,600円で4,000万円の保障

■普及期間 2016年5月16日(月)～6月17日(金)

■グループ保険の主な特長 ○お手頃な掛金で大きな保障 ○保険金の受取方法が選択可能(一時金または年金)
○1年更新で、毎年保険金の見直しが可能 ○剰余金があれば配当金として還元
○告知書扱いで手続きは簡単

■死亡・高度障害保険金額 会員は4,000万円、配偶者は1,000万円、子どもは400万円まで加入できます

■加入資格 申込日現在、健康で正常に就業している、2016年8月1日時点で65歳6カ月までの保険医協会会員本人とその配偶者および2歳6カ月超22歳6カ月までの扶養する子ども

■更新日 2016年8月1日/掛金の振替は7月25日(月)から開始

○普及にあたって、太陽生命・富国生命・明治安田生命の担当者がお伺いします。ご面談くださいますようお願い申し上げます。

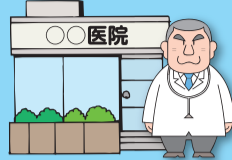
○お問い合わせは…石川県保険医協会まで

TEL: 076-222-5373 / FAX: 076-231-5156 ※詳細につきましてはパンフレットをご覧ください。



大和太郎先生（写真左）と看護師の寺田祐里さん（写真中央）と医療福祉部取材班の大川義弘副会長

在宅医訪問 18



在宅でのがん終末期ケア

やまと@ホームケアクリニック

大和 太郎 先生（金沢市・消化器外科）

取材 医療福祉部取材班

「自宅で最期まで生きる」を支える

久しぶりの在宅医訪問取材でしたが、「志があり、かつ誠実」な大和先生の医療活動に、取材する側も気持ち良さを感じる時間が持てました。

石川県内におけるがん患者の自宅死亡の割合は五・七％であり、全国平均の八・九％を大幅に下回っているそうです。先生は済生会金沢病院の緩和ケア病棟で仕事をされる中で、患者さんや家族が望めば「自宅で最期まで生きる」ことができるようにすることを使命と感じられ、二〇一三年八月に西泉で開業されました。午前と夕方は外来、そ

暮らせたこと。その大多数ががんの終末期の方です。石川県のがん患者の死亡数は二〇一二年で約三千四百人ほどですが、さきほど



やまと@ホームケアクリニックの外観

緩和ケア看護師の活躍とITを使った多職種連携

それが可能になったのは、いろいろな工夫や実践があるからです。その一つがTHP（トータル・ヘルス・プランナー…日本在宅ホス



往診鞆は釣り用の小物入れも活用している

ビス協会より、在宅でのチーム医療のキーパーソンとして活動するための研修を行い認定された人」という資格と緩和ケア認定看護師の資格を持つ、看護師の寺田祐里さんの存在です。家族への介護指導や状態の変化予測や説明、他の訪問看護ステーションの看護師さんやケアマネジャーへの教育的関わり、そして自らも訪問看護を行い、書類作成のアシストを行うなど八面六臂の活躍です。

次に、多職種や家族との情報共有として「メディカルケアステーション」という非公開型の医療介護ソーシャルネットワークワーキングサービスを使っていることです。一人の患者さんのケアについて色々な職種からの書き込みがあるので、下顎呼吸をしている患者さんの動画があったことです。寺田さんのほうから下顎呼吸の説明はしてあったのですが、家族が実際に見るのは初めてで、心配で動画を寺田さんが駆けつけます。

がんの患者さんに最期はどの経過がほしいかと尋ねると、二〇％の人は自宅と答えます。しかし、実際は五・七％の人しか実現できていません。開業医が外来で診ていた患者さんが、が

『福祉マップ 改訂第9版』 注文受付中!

医療・福祉制度を解説したガイドブック、『福祉マップ』の改訂第9版を2016年1月に発行しました！
利用者の立場にたった、読みやすいレイアウトにこだわりました。医師やソーシャルワーカーなど幅広い職種の人たちによるコラムも充実。石川県内市町の医療費助成制度・福祉制度が一覧表で、一目でわかります。



※県内主要書店、インターネット書店でも取り扱っております。保険医協会でも注文を受け付けています（別途、送料がかかります）。
※会員には1冊無料でお送りしました。

『福祉マップ 改訂第9版』
●発行日/2016年1月31日
●定価/1,900円(税込)
●体裁/A4判、389ページ

主催 石川県保険医協会

電話:076(222)5373 FAX:076(231)5156



抗菌剤の 適正使用のすゝめ

渡部 礼二 (金沢市・小児科)

私が医者になった四十年前は、病棟には膿胸、細菌性髄膜炎、リウマチ熱などの子どもがたくさん入院していたし、抗生剤ではアモキシシリンはなく、その前世代のアンピシリンやセフェム系の第一世代が出始めたころである。しかし、肺炎

球菌はペニシリンにほとんど感受性があったし、インフルエンザ桿菌もアンピシリンにほとんど感受性があった。

今や抗生剤は数えきれないくらいたくさん種類が市場に出回り、膿胸、細菌性髄膜炎やリウマチ熱はほとんど見ることがなくなった。

細菌性疾患のみならず、ウイルス性疾患でも細菌の混合感染を予防する名目で発熱児への抗生剤投与が外来診療では通常に行われていた。膿胸、細菌性髄膜炎やリウマチ熱が見られなくなったのは他の要因もあるが、抗生剤の恩恵は否定できない。しかし、その抗生剤の繁用により耐性菌の出現、増加をもたらした。

二〇〇〇年前後から、欧米はもとより日本でも外来一般診療である上気道疾患の抗生剤の適正使用が提唱され始め、次第に広がって

きた。その骨子は以下のごとくである。

①ウイルス感染症には抗生剤の予防的投与はしない。

②狭域スペクトラムの抗生剤を使用する。

③抗生剤を使用しなくても自然治癒が望めるものは抗生剤を使用しない。

④検査データなどで細菌の感染症が想定される場合や、細菌重症感染症のリスクが高い場合に抗生剤を使用する。

ちょうどそのころより、血算とCRP定量が微量で同時に計測できる自動血球計数CRP測定装置が開発され、抗生剤適正使用の運動に拍車をかけた。発熱児に抗生剤を処方しないことは当初は勇気がいったが、慣れれば当たり前です。

以前は半数以上の発熱児に抗生剤を投与されていたが、諸検査を実施し細菌による感染を疑わせない子ども

のみに抗生剤を投与できる

ようになり、一日の外來で数人にしか抗生剤を投与しなくなった。ウイルス感染だが、CRPが高いアデノウイルス感染症も迅速キックで除外できるようになった。もともと抗生剤を使用する場合は起炎菌を想定

し、それに感受性があるもので出来るだけ狭域スペクトラムの抗生剤を使用することは言うまでもない。

広域スペクトラムを持つ抗生剤は菌交代現象を起しやすくするし、最近ではピボキシル基のついた抗生剤で低カルニチン血症による低血糖が報告され、その使用には注意が必要である。

岩田健太郎氏が指摘している「ブロードに治療したい」「患者が易感染性だ」「患者がシックだ」「この抗生剤なら何でも効く」という発想での使用は控えないものである。

寄稿

ザ・日本国憲法

シリーズ26

日本の裁判所、これでよいのでしょうか?

喜多 徹 (野々市市・内科)

多数の世論の反対を押し切り、高浜原発が再稼働されました。この再稼働、昨年4月に福井地裁でいったん再稼働差し止めの仮処分を決定されたものが、8カ月後、別の裁判官によりその差し止め決定を取り消して再稼働されました。まったくおかしな話で、なぜこんなに裁判所の決定にぶれが生じるのでしょうか。

一方で今、金沢地裁で井上英夫金沢大学名誉教授などが中心となって、生活保護を受給している人たちによる生存権裁判が行われていますが、なんとその裁判官の一人が、別の裁判所での生存権裁判の国側代理人であったそうで、開いた口が塞がりません。まるで、泥棒がその仲間の泥棒を裁くような事態です。

裁判所がそのときの行政府の意向に迎合する傾向は、今に始まったことではありません。1959年の砂川事件では、一審で日米安保条約が憲法違反と判断した(伊達判決)のを国は跳躍上告し、最高裁が安保条約のような高度な政治的判断が必要な場合は、違憲かどうかを裁判所が判断することは不相当という「統治行為論」により、違憲決定を覆しました。また佐藤内閣時代、石田和外氏が最高裁長官に就任したとき、徹底的にリベラルな裁判官を弾圧し、以後、裁判所が行政府の走狗のような存在になったこともあります。私は専門家ではありませんが、このようなことが底流に流れているのではないかと思います。

これは、「うわさ」ですが、最高裁事務局が個々の裁判官を監視し、事務局から見て「間違い」であるような裁判、研究、公私に渡る行動をチェックして、対象となった裁判官に「あなたは決して関東には戻しません。定年まで地方を回りなさい」との大きな圧力を掛けるそうです。現に、先の高浜原発の再稼働差し止めを決定した裁判官には、地裁から家裁への左遷人事が実行されています。

今、安全保障関連法を廃止に追い込もうという運動が盛り上がっています。この法律が憲法違反であることは、多数の憲法学者が指摘しています。遠からず、この法律が違憲であるとの訴訟が提起されると思いますが、安倍総理はまったく動じません。内閣には最高裁判所裁判官の人事権があり、着々と内閣に都合がよい人物を送り込んでいます。今後1~2年で安倍総理に厳しい態度を見せた裁判官は、次々退官するそうです。なにしろ集団的自衛権の合憲論者を、それまでの慣行を無視して、法制局長官に送りこんだ総理ですから。

裁判所はこのままでよいのでしょうか? 一般国民が裁判所に文句を言う手段は、形式的には憲法79条規定の「国民審査」ですが、これがまったく機能していないことは誰もが認めるところではないでしょうか。

より良い裁判所にするには、まずは「現状はおかしい」との認識を広めることが、第一歩ではないでしょうか。

「ザ・日本国憲法」の原稿を募集しています

本コーナー「ザ・日本国憲法」の原稿を募集しています。会員の皆様の忌憚のないご意見をお送りください。原稿はメールまたはFAXなどでお送りください。字数は600字~1200字程度をお願いします。(編集部)

納得のいかない返戻、査定は

『保険審査通信』

でお知らせください。

「保険審査通信」では、納得のいかない返戻や査定があった場合に会員医療機関からお知らせいただき、保険医協会が『石川保険医新聞』を通してコメントを掲載しています。

会員医療機関におかれましては、不当あるいは納得できない返戻・査定を保険医協会にFAXにてお送りください。

FAX 076(231)5156
E-mail ishikawa-hok@doc-net.or.jp

会員の先生へ

『石川保険医新聞』アーカイブズについて

『石川保険医新聞』の創刊号から最新号までのPDF化が終了し、会員の皆様にもいつでも閲覧・ダウンロードしていただくことが可能になりました。当面の間、試験運用として、ホームページにアップロードしましたので、ご覧になりたい会員(ご本人のみ)の方は、保険医協会事務局まで、当該サイトへのアクセス方法をおたずねください。メールでお問い合わせいただければ、アクセス方法とIDおよびパスワードをお知らせします。



●問い合わせ先Eメール / ishikawa-hok@doc-net.or.jp

会員リレーエッセー

◆◆198◆◆

能登生活 二十四年目

丸岡 達也 (穴水町・小児科)

もん (おいしいもの) まつり」というイベントが年に四回あり、春に「いさぎ」、夏に「サザエ」、秋に「能登牛」、冬に「牡蠣」を食材としたフルコースが町内の飲食店で堪能できます。特に毎年一月には雪中ジャンボ牡蠣祭りが開催され、総延長四百メートルの七輪で、牡蠣や能登の海産物を焼いて食べるジャンボ炭火コーナーは一見の価値があります。その他、能登産のぶどうを100%使用した能登ワインも評判です。

能登での生活が二十四年目となりました。公立穴水総合病院赴任当初は、町内にコンビニは無く、夜は早い時間に真っ暗で、外食を選ぶほどの飲食店も無く、早く金沢に戻りたいと思っていました。そんな私が病院に就職し、穴水城主を偲ぶ長谷部祭りの武者行列では甲冑をまとい、先輩からは「小児科医が馬に乗ってテレビに映って何しとるんじゃ」と叱られたこともありました。そして一九九九年にまるおかクリニックを開業し、田舎が苦手な私が能登に永住することに。今ではのと里山海道は無料で二車線化も進み、自宅から十五分のところに能登空港があり便利になりました。

穴水町の特産品は、牡蠣貝、ナマコ、メバル、スイカ、栗などで、四季折々の味覚を楽しめる「まい能登ワイン工場のすぐ隣に、四季の風景を満喫できるカフェ「Vio Ball (ビオベル)」があります。ソフトクリームや手作りハーブクッキー、こだわりの自家製ピザとパスタ、そしてジンギスカンがおいしいお店です。特に超薄焼きのピザは、ネギとじゃこ、生地がそのままのじゃがいものピザ、蜂蜜とチーズなど絶品です。また、水引をイメージした独自の「水引ジュエリー」も繊細で、昨年はフランス・パリで開かれた「ジャパンエキスポ」の、伝統文化を紹介するコーナーに出品されました。営業時間は「十時半〜日没まで」。オーナーご夫婦のお子さんが幼少期のころには、「娘が発熱したけど、牛のお産が済んでから受診します」と。「わが子より牛のお産なの？」って思いました (苦笑)。

原稿募集中

趣味や旅行記、医療・福祉に関してや平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。編集部までご連絡ください。076(222)5373

第1回(8回シリーズ) 加賀より 山中温泉「明月楼」での思い出

上田 良成 (加賀市・内科)

酒と料理を味わい 文化を楽しむ

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。



写真1 こおろぎ橋河畔に建つ明月楼

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。



写真2 てるてる坊主を踊る筆者夫婦

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

四季を通じて、訪れる人々を魅了する名勝地「こおろぎ橋」河畔に、料亭「明月楼」がある。現在、山中温泉で生き残った唯一の料亭である。ご主人は北村貴司さんで、祖父が創業者であった。当時、すなわち明治末ごろから昭和に入ると時代は料亭の最盛期で、温泉客は芸妓さんたちと一緒に宴会を催していたそう。北村さんは父祖の代からの歴史を感じながら、日々営んでおられるのだから (写真1)。

SUDOKU

	3	9	7	8	
2			5		7
		6		4	
9		8	3		2
	2			7	
1		4	6		8
		4		8	
8			1		5
	1	2	5	3	

数独

二重枠 (2つあります) に入った数字の合計はいくつになるでしょう。

【ルール】

- ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ②タテ列 (9列あります)、ヨコ列 (9列あります)、太線で囲まれた3×3のブロック (それぞれ9マスあるブロックが9つあります) のどれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

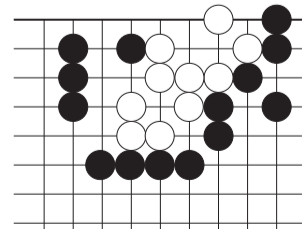
(答え2面)

パズル制作/ニコリ

囲碁

初級編

■出題 九段 石樽郁郎
黒先 5分で1、2級以上
<ヒント> 一手目を誤るとコウになり、失敗します。



(解答は2面にあります)

将棋

初級編

■出題 九段 西村一義

6	5	4	3	2	1
			銀		
			角	王	歩
			歩	歩	歩

持駒 角金

<ヒント> 初手がポイントです。
(10分で2級)

(解答は2面にあります)